

公社等外郭団体に関する情報公開

団体名	公益財団法人 千葉県動物保護管理協会	県所管課	健康福祉部衛生指導課
代表者	理事長 村田 佳輝	電 話	043(223)2642
所在地	千葉市中央区都町6-2-15		
電 話	043-214-7814		
設立年月日	1993年4月7日		
ホームページ アドレス	<a href="http://www.c-animal.jp">http://www.c-animal.jp</a>		
事業内容	(1)犬のしつけ方教室等の普及・啓発事業 (2)電話相談や飼い主紹介等の指導・相談事業 (3)指導者育成や教材提供等の教育調査研究活動事業 (4)県の収容動物の管理処分育成業務等の受託事業 (5)その他目的達成に必要な事業		

1 出資等の状況(R3.4.1現在)

(単位:千円)

資本金(又は出捐金)	280,000
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	140,000	50.0%	1	
千葉市	48,000	17.1%	2	
市町村(千葉市を除く)	48,000	17.1%	3	
(公社)千葉県獣医師会	44,000	15.7%	4	
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(R3.4.1現在)

社員総数	
------	--

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	県	
		市町村	
	国又は政府系機関		
	民間法人		
	その他		

### 3 財務状況

#### (1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総資産	282,643	281,725	282,298
負債	456	1,173	1,205
(うち有利子負債)	0	0	0
純資産	282,187	280,551	281,092
累積損益(利益剰余金)	2,187	551	1,092

#### (2)損益計算書から

(単位:千円)

項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
総収入 (=売上高+営業外収益+特別利益)	37,934	35,383	35,683
経常損益	969	-1,636	541
当期損益	969	-1,636	541
減価償却前当期損益	969	-1,636	541

#### 4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度
借入金残高			
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高			
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

一般社団・財団法人及び公益社団・財団法人(特例法人(従来の公益法人)含む。)については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

貸借対照表 純資産 正味財産合計

利益剰余金 一般正味財産

損益計算書 損益計算書 正味財産増減計算書

総収入(=売上高+営業外収益+特別利益) 総収入(=経常収益+経常外収益+当期指定正味財産増加額)

経常損益 当期経常増減額

当期損益 当期一般正味財産増減額

累積損益(利益剰余金)については、基本金又は基本財産に相当するものを除いたものとなる。

5 県の財政支出の状況

(1) 委託料・補助金等

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	平成30年度	令和元年度	令和2年度
委託料	収容動物管理・育成訓練業務等	16,687	16,869	17,028
補助金・交付金・負担金				
合計		16,687	16,869	17,028

(2) その他

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	平成30年度	令和元年度	令和2年度
利子補給				
税の減免額				
出資金				
貸付金				
上記以外のもの				
合計		0	0	0

(3) 委託料のうち再委託に関するもの

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	平成30年度	令和元年度	令和2年度
委託料のうち再委託したもの				
再委託のうち入札によるもの				
再委託のうち随意契約によるもの				

## 6 役職員の状況

### (1) 役職員数(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
常勤役員数	1	1	1
うち県退職者	1	1	1
うち県派遣職員			
常勤職員数	6	6	6
うち県退職者	0	0	0
うち県派遣職員			

### (2) 役職員の平均年収等の状況

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度
役員数(県派遣又は県OB)	1人(1人)	1人(1人)	1人(1人)
役員平均年齢	*	*	*
平均年収(千円)	*	*	*
職員数(県派遣又は県OB)	6人(0人)	6人(0人)	6人(0人)
職員平均年齢	46歳	47歳	47歳
平均年収(千円)	2,395千円	2,496千円	2,448千円

対象は常勤の役職員です。(嘱託職員、日々雇用職員は除く。)

役職員数は実人員を記入してください。

平均年収は、役員報酬や給料等総人件費を実人員で除して算出すること。

役職員数は実人員を記入してください。

令和3年度中の毎月1日現在の役職員数を合計し12か月で割り、小数点第2位を四捨五入してください。

例:4月の役員数が5名、9月末で1名減り、年度末は4名であった場合は4.5人となります。

令和3年度の平均年収については推計となる。

## 7 改革方針の取組状況

改革方針(区分)	県と連携した経営改善
改革方針(概要)	賛助会員の増加やインターネットの活用などによる寄付金の納入方法の多様化、協会が自主的に実施する「しつけ方教室」の受託機会の増加などを図ることで収入等の確保に努めるとともに、経費の徹底的な精査を行うなどにより、単年度収支の赤字解消に向けた収支構造の改善に努める。
取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページやチラシを活用することで、寄付金や賛助会員を募集し、令和2年度は複数の個人や団体から寄付金の納入が得られた。今後もPRを継続し、収入の増加に努める。</li> <li>また、地域獣医師会を通じ、県内動物病院等に募金箱設置の依頼をしており、今後、募金の回収に努めていく。</li> <li>・「しつけ方教室」受託事業については、個人レッスンを中心とした講座を実施し、また、市と連携し、ドックランでの「犬のしつけ方教室」を開催した。令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、受託機会が減少したが、次年度以降、改めて受託機会の増加を図っていく。</li> <li>・経費の精査を実施し、職員給与等の見直しを行い、経費節減を図った。</li> </ul>
その他(特記事項等)	

\* 平成28年4月に千葉県行政改革推進本部で決定した改革方針とその取組状況を記載してください。